

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成28年7月28日(2016.7.28)

【公開番号】特開2015-206530(P2015-206530A)

【公開日】平成27年11月19日(2015.11.19)

【年通号数】公開・登録公報2015-072

【出願番号】特願2014-86976(P2014-86976)

【国際特許分類】

F 24 F 1/56 (2011.01)

【F I】

F 24 F 1/56

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月13日(2016.6.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

冷凍サイクルの一部を構成する熱交換器及び圧縮機が少なくとも搭載された筐体と、
高さ方向に間隔をあけて設けられた複数の溝部を備え、前記筐体の外郭角部に設けられ
、前記筐体を支える外郭支柱と、
前記溝部に着脱自在に取り付けられる取っ手部品と、
を備えたことを特徴とする空気調和機の室外ユニット。

【請求項2】

前記取っ手部品は、
半割構造の円筒部と、前記円筒部の内周部に設けられ、前記外郭支柱の溝部に嵌合され
る突部と、
を備えたことを特徴とする請求項1に記載の空気調和機の室外ユニット。

【請求項3】

前記取っ手部品は、
前記円筒部の外周面に形成された突条部を備えた
ことを特徴とする請求項1又は2に記載の空気調和機の室外ユニット。

【請求項4】

前記取っ手部品は、
前記外郭支柱に設けられた複数の溝部の内、任意の2つの溝部にそれぞれ取り付けられ
る
ことを特徴とする請求項1～3の何れか一項に記載の空気調和機の室外ユニット。

【請求項5】

前記外郭支柱は、
表面に滑り止めの表面加工が施された
ことを特徴とする請求項1～4の何れか一項に記載の空気調和機の室外ユニット。

【請求項6】

前記外郭支柱を2組備え、
2組の前記外郭支柱は前記筐体の同一の外郭角部に併設され、
前記取っ手部品は、
半割構造の円筒部と、前記円筒部の内周部に設けられ、前記外郭支柱の溝部に嵌合され

る突部とを備え、一方の前記外郭支柱の溝部に取り付けられる第一の取っ手部品、半割構造の円筒部と、前記円筒部の内周部に設けられ、前記外郭支柱の溝部に嵌合される突部とを備え、他方の前記外郭支柱の溝部に取り付けられる第二の取っ手部品、及び前記第一の取っ手部品と第二の取っ手部品とを連結した連結部材から構成されることを特徴とする請求項 1 ~ 5 の何れか一項に記載の空気調和機の室外ユニット。

【請求項 7】

前記連結部材は、
板状部材から構成され、上端及び下端に凹部がそれぞれ設けられた
ことを特徴とする請求項 6 に記載の空気調和機の室外ユニット。

【請求項 8】

前記取っ手部品は、
ワイヤーが連結される転倒防止部を備え、
ワイヤーを介して固定先と接続され、前記筐体の転倒を防止する
ことを特徴とする請求項 1 ~ 7 の何れか一項に記載の空気調和機の室外ユニット。